

網走桂陽高校HPに掲載する課題研究の内容

本校の3年商業科・事務情報科の生徒（計66名）は、課題研究という授業にとりこんでいます。この授業は、7グループに分かれてそれぞれのテーマに沿って、自分たちで考えたやり方で深く研究していく活動です。

以下、紹介します。

①「簿記、資格取得」グループ

現在、12人の生徒が、資格取得に向けて簿記を学習しています。ほぼ自学なので、自分のペースで出来たり、友達と協力して学習に取り組んでいます。



②「情報処理系、資格取得」グループ

4人という少ない人数で情報処理系の資格取得に向けて学習しています。生徒がわからない問題には先生が一人ひとりに丁寧に教えてくれるのでスムーズに進めます。



網走桂陽高校HPに掲載する課題研究の内容

③「ふるさと納税」研究グループ

5人の生徒が、ふるさと納税の活性化のために活動しています。市役所の方と連携して、SNSの開設や、事業所の方との商品開発も視野に入れ、市外の方に宣伝しています。



④「学校紹介」グループ

受験生の中学生に、桂陽高校がどんな学校か部活動や教科科目などを知ってもらうために宣伝しています。主にポスター、プレゼンテーションなどを作成したりしています。



⑤「コンビニ誘致」グループ

向陽のセーコマートを復活させる計画を立てています。



⑥「監獄コラボ」グループ

網走監獄とコラボして、わさび醤油味の監獄チップスを作っています。お店に置くために売ってくれる人に頼んだりして、実現に向けて動いています。



⑦「商品開発」グループ

食べ物を1から自分たちで考えて作ります。4つのグループに分かれて、クレープやカマボコハットグ、パフェを作ろうとしています。みんなで案を出し合っているものができそうです。

